

モーターの取り扱い

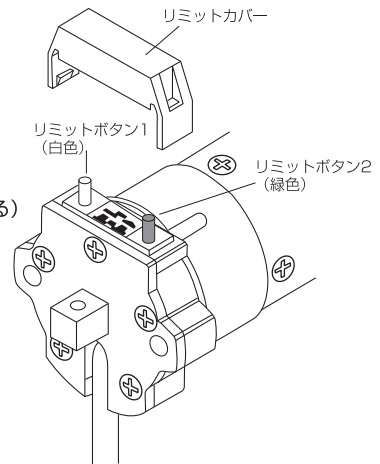
リミットスイッチの調整 (TMA-5020・5030・5040)

1. リミットカバーを外します。
リミットカバーは紛失しないように心がけてください。

⚠️ ご注意

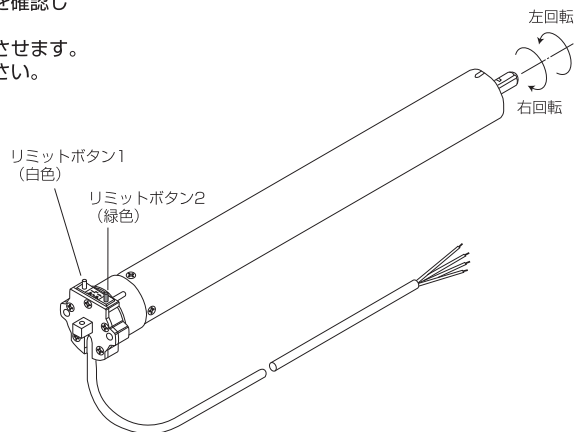
リミット設定後必ずリミットカバーを取り付けてください。
水が入り込み、漏電、故障の原因となります。

2. リミットボタン近傍にある赤色ラベルで、
■マークはリミットボタンが上に突出した状態を示します。
■マークはリミットボタンが下に沈んだ状態を示します。
3. リミットボタンは上下にスライドします。
出荷時はリミットボタンが ■ (ON) の状態になっていますので、リミットボタン1、2ともに一度ボタンを押して ■ (OFF) の状態 (左右いずれの方向にも回転できる) にしてください。
4. チューブラモーターの取り付け側 (反出力軸側) から見て、
右回転を止めるのがリミットボタン2 (緑色)
左回転を止めるのがリミットボタン1 (白色) です。
チューブラモーターが左側取り付け、右側取り付けでもこの関係は変わりません。
5. リミットボタン1、2が ■ (OFF) の状態であることを確認し、操作スイッチにてシャッターまたはオーニングを全閉位置まで移動させ停止させます。
この時巻取りパイプが右下図でどちらの方向にかいてんしたか確認しておきます。
右回転して全閉した場合はリミットボタン2 (緑) を
左回転して全閉した場合はリミットボタン1 (白) を押し込んでから ■ (ON) の状態にします。
これで全閉位置のリミット設定完了です。



6. 正確にリミット設定されているか確認します。
閉のスイッチを押し、チューブラモーターが回転しないことを確認してください。
次に巻取りパイプを全開方向に約半回転作動させ、再度全閉させます。
全閉位置でリミットにより自動停止することを確認してください。

7. もし全閉位置で自動停止しない場合は、再度全閉位置でリミットボタンの押し込み操作を行うことにより ■ (ON) の状態にし、再設定してください。この時巻取りパイプの回転方向と設定するリミットボタンの関係を再度ご確認ください。
8. 操作スイッチにてシャッター又はオーニングを全開位置まで移動させ停止させます。
もう一方のリミットボタン (5.でリミット設定していない方のボタン) を押し込んでから ■ (ON) の状態にします。
これで全開位置のリミット設定完了です。



9. 正確にリミット設定されているか確認します。
開のスイッチを押し、チューブラモーターが回転しないことを確認してください。
次に巻取りパイプを全開方向に約半回転作動させ、再度全閉させます。
全閉位置でリミットにより自動停止することを確認してください。
10. もし全開位置で自動停止したい場合は、7.の操作にならって全開位置のリミット再設定を行ってください。
11. リミット設定後は防塵、防雨のため必ずリミットカバーを取り付けてください。